

「第91回箱根駅伝」応援パンフレット 学部事務室、学生課、学友会、入学センター、生協等に設置しておりますので、ご自由にお持ちください。

中央大学
CHUO UNIVERSITY

pride

2015

1932

1996

中大 13

最多優勝回数の誇りとプライドを懸けて戦い抜く

中央大学駅伝チーム

～86回連続89回目出場～

「第91回箱根駅伝」応援パンフレット

プラスαの力

箱根・大平台ヘアピンカーブからのエール

毎年、箱根・大平台のヘアピンカーブで応援している白門48会（昭和48年卒業同窓会）の小田眞一さんに、力走する後輩たちに向けてのエールと、これからの応援体制について話を聞いた。



小田眞一さん
昭和48年産学部卒、
学員会幹事、
白門48会前会長。

1人の学員、1本の小旗から始まった応援

15～16年前に、白門48会の新倉さんが小旗1本で応援を始めたことがきっかけです。翌年はそれが数人になり、更に数年経つうちに白門48会で約30人が集まって応援する場所になりました。今では、われわれだけでなく、先輩や後輩（直近の卒業生も）、地方の方や中大教職員の方も、大平台に行けば一緒に応援できるという話を聞いて、来てくださるようになりました。また、最近では、不動産建設白門会の方たちも応援に来てくださり、中大関係者だけで50名近い応援団になっています。本当に嬉しいことです。



中央大学だけではなく他大学も応援

箱根駅伝に向けて必死に練習してきたのは、わが中央大学の選手だけではありません。他大学の選手も様々な思いを胸に箱根路を上って来ますから、この頑張りを応援したくなります。そこで、白門48会副団長が中心となり、居合わせた人全員で、全大学の選手にエールを送って応援しています。



箱根に來られない方々の思いも一緒に

出雲、伊勢（全日本）、箱根が大学3大駅伝と言われていますが、学員全員が箱根駅伝の応援に來られるわけではありません。島根支部の丹羽野出雲駅伝応援団長からは、今年の予選会の前に「中央大学に風よ吹け！」と、応援旗や団扇を託されました。伊勢からは、毎年奥田様（2005年8区区間賞奥田氏のご母堂）も応援に駆けつけてくださいます。私たちは、箱根に來られない全国の学員の皆さまの思いも込めて応援しています。



毎年必ず応援終了後は清掃を実施

多くの方が応援する箱根駅伝ですから、ゴミも出ます。応援に來た方にはゴミを持ち帰るよう声をかけていますが、残されるゴミもあるので、応援終了後はみんなで拾うようにしています。地元の方のご理解があってこそ開催できる箱根駅伝ですから、きれいな沿道を保って、毎年気持ち良く応援したいですね。



地元の方の理解で成り立つ箱根駅伝

1年に一度の箱根駅伝ですから、時には我を忘れて私有地に入って応援してしまう方もおり、気付いた時は注意しています。沿道にお住まいの方が箱根駅伝の一番の理解者であり、地元の方の協力がなければ箱根駅伝は成り立ちません。応援するときにはこのことを十分理解し、地元の方に迷惑をおかけしないことが重要です。

来年で91回を迎える、伝統のある箱根駅伝。一人ひとりの心遣いが大切です。中央大学が箱根駅伝を応援する熱い気持ちを全国の皆さまに知っていただき、これからの箱根駅伝を更に素晴らしい大会にしていきたいと思ひます。選手が母校のために襷を繋ぐように、われわれも応援の心を大手町から箱根まで、箱根から大手町までみんなで繋いでいきましょう。

第91回東京箱根間往復大学駅伝競走
2015.1.2 (Fri) – 1.3 (Sat) 8:00START

中央大学駅伝応援サイト

www.chuo-u.ac.jp/ekiden 中央大学駅伝 検索

お願い

応援マナーを守った観戦をお願いします。
応援マナーについては、中大駅伝サイトをご確認ください。（12月中旬掲載予定）
このパンフレットは、沿道に捨てずに持ち帰りましょう。

[PLAY BACK] 箱根駅伝・予選会

負の連鎖からの脱却

昨年の第90回東京箱根間往復大学駅伝競走(以下通称:箱根駅伝)は、上位争いをすることなく15位と惨敗に終わり、2年連続予選会に回った。浦田春生駅伝監督は、「練習の質や量は今までと変わっていません。昔と比べて違うところは、精神的な部分が弱くなっていることだと思います」と昨年からのチーム状態を話した。中央大学に入学して箱根駅伝に出場する選手は、他大学にはない重圧やプレッシャーを覚悟しなければならない。監督は、今の学生ランナーには荷が重すぎると分析するが、その重圧を「走る力」に変えることができれば、プラスαの力が無限大に発揮されると感じている。春先から続く「負の連鎖」は止まらない。6月に開催された全日本大学駅伝予選会では13位となり、2年連続で伊勢路を走る権利を逃した。しかし、迷宮をさまよってきた選手たちは、ふとした瞬間に共通認識が芽生え、誰が言葉にするわけでもなく「俺たち、やらなきゃいけない」と全員が同じ方向に動き始めたのだ。



こだわった予選会。あくまで本戦で勝負するための通過点として。

全日本インカレ5,000mではエースの新庄翔太(法4)が、日本人トップとなる3位入賞。上昇気流がチーム内に漂い始めた。しかし、予選会が近づいても主力選手の調子があがらない。前回の箱根駅伝を走破した選手や主将・永井秀篤(文4)が、予選会に出場できないことが決定的となった。そんな状況でも、浦田監督の考えは一貫していた。「うちのチームは、その時点でベストメンバーを選出することを一番に考えています。あくまでも予選会は通過点であって、常に本戦で勝負することをチームに浸透させてきました」。その成果が今回の予選会7位通過となって表れたのだ。「できることなら4〜5番で通過したかったですし、可能な戦力でした。予定通りに走れた選手もいれば、後半失速した選手もいたので、これからの課題にしたいです」と話す。「チームの主力が、まもなく怪我から復帰します。嬉しいことですが、今回の予選会メンバーを選んだときのように、その時点で最高のメンバーを選ぶのが私の役目です。また、選手たちには限界を作らず常に上を目指してほしいです。一人でも先日の目標(メンバー入りなど)を決めてしまったら、うちの本戦上位進出は見込めなくなります」。あくまで本戦で勝負するため、指揮官はチームを鼓舞し続けている。



第91回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会 結果
総合成績: 10時間11分37秒 7位
個人成績:

16位	新庄 翔太 (法4)	1時間00分16秒
18位	徳永 照 (経3)	1時間00分22秒
32位	松原 啓介 (文3)	1時間00分38秒
54位	鈴木 修平 (法2)	1時間00分53秒
67位	渡美 良明 (経2)	1時間01分04秒
81位	小谷 政宏 (経3)	1時間01分11秒
120位	相馬 一生 (文2)	1時間01分45秒
121位	市田 拓海 (法2)	1時間01分45秒
124位	多田 要 (経4)	1時間01分46秒
134位	渡邊 復平 (商4)	1時間01分57秒
159位	谷本 拓巳 (経2)	1時間02分22秒
195位	清水 清輝 (経4)	1時間03分08秒



[PICK UP RUNNER] 副将 多田要 (4年)



なくしてはいけないもの、それはプライド。

平成26年10月18日、予選会の中で、周りの選手を奮起させ続けた人物がいる。多田要。副将、最上級生。4年生のあるべき姿や箱根に向けての意気込み、思いを語ってもらった。(取材日:平成26年10月30日)

一春からチームは苦しんでいましたね

6月の全日本予選会までも、みんな変わろうと常に努力し、しっかりと練習もできていましたが、思うように結果が出ず、全員が不安を感じていました。でも、全日本予選会の最終組で走った僕と新庄が結果を出したことで、今までやってきた練習は間違っていなかったんだ、とみんなに確信をもたらすことができました。

一その全日本予選会、最終組がチームのターニングポイントでしたね

そうですね。チーム全員が、ずっと危機感をもち続けて練習をしていました。今思うと、バラバラな危機感をみんながそれぞれに抱いていたのかもかもしれません。しかし最終組まで走り終えたとき、このままじゃ箱根駅伝の予選会は厳しいなあ、とチーム全員が1つの危機感を共有したと思います。そこからチームが一気に前進したと思います。

一多田選手が4年生になった今、4年生の役割を聞かせてください

そうですね。4年生にはそれぞれ役割があり、その与えられた責務を果たすのが4年生ではないかと思っています。威厳のある大きな存在であればそれに越したことはありませんが、僕にはもっと別の役割がある気がします。それよりも、なるべく下級生が暮ってくれる存在でいたいですね。馴れ合いとは違います。張りつめた緊張感の中、近い存在の4年生がいると、後輩たちも安心すると思います。だから僕はその役割を全うしています。

一第91回箱根駅伝はどんな思いでチャレンジしますか?

本場に最後の箱根です。4年間の集大成ですし、自分ができることを最大限発揮したいです。毎回走るたびに感じますが、あんなに大勢に応援されて走る大会は箱根以外にありません。これからの人生でも、あんなに声援を送られることはないと思います。皆さんの声援を胸に、4年生の存在感を出しながら、最後のまで楽しく走りたいです。

一最後の箱根、誰に感謝しながら走りたいですか?

やっぱり浦田監督と両親ですね。浦田監督には色々迷惑をかけてきました。それでも常に声をかけてくれていました。また両親は、ダメな時でも黙って見守ってくれました。だから意地でも浦田監督と両親には恩返しをしたい走り方したい、いや、しなきゃいけないですね。

一ありがとうございました



中央大学 駅伝チーム 紹介	永井秀篤 文 4年	多田要 経 4年	相馬 一生 文 2年	清水 清輝 経 4年	新庄 翔太 法 4年	出口 遼 経 4年	渡邊 復平 商 4年	小崎 知幸 経 3年	小谷 政宏 経 3年	志摩 和輝 経 3年	徳永 照 経 3年	伊藤 輝介 商 3年	早川 文人 文 3年	前井 真之 経 3年	松澤 啓介 文 3年	三宅 一輝 文 3年	吉田 慎佑 法 3年	渡美 良明 経 2年	山本 拓史 経 2年	市田 拓海 法 2年	新本 一輝 経 2年	浦田 春生 経 2年	小谷 清也 文 2年	藤野 健加 商 2年	鈴木 修平 法 2年	
	相馬 一生 文 3年	藤 龍輝 経 2年	谷本 拓巳 経 2年	相馬 大輔 法 2年	村瀬 啓輔 経 2年	山下 裕平 商 2年	江澤 崇和 経 1年	木村 悠志 経 1年	藤野 有輝 経 1年	竹内 大地 法 1年	真清 公彦 経 1年	渡田 雄大 経 1年	相川 輝大 商 1年	北元 直 商 3年	上野 裕史 経 4年	大冢 尚介 商 4年	塩田 英輔 商 4年	宮古 一輝 法 4年	山本 拓史 経 3年	小崎 遼 経 2年	赤松 竹音 経 1年	藤田 健 法 1年	田中 重樹 法 1年	永井 彰徳 経 1年	浦田 春生 経 1年	飯山 孝 商 1年